

文学部言語表現学科 学位授与の方針

文学部言語表現学科は、定められた課程を修め、以下の学修成果をあげた者に対して学士（文学）を授与します。

<学修成果（教育目標）>

1. 日本語及び日本語文化の諸側面に関する基礎的な知識を有し、また理解し、説明することができる。
2. 「聞く・読む・書く・話す」技術の錬磨を経て、情報を正確に理解し、的確な日本語で自身の考えや思いを表現・発信することができる。
3. 言語によるすべての表現に対して社会的・倫理的な適否を的確に判断することができる。
4. 従来の文学のジャンルを超え、絵本、マンガ、映画等、言語による表現を伴う幅広い分野について、それらを学問的対象として捉え、客観的・科学的に観察・分析することができる。
5. 日本語で表現する機会においては、他者と良好な関係を築き、協働して目的を達成することができる。
6. 卒業後も、次代への継承を意識しつつ、自ら種々のテーマを設定し、真理を探究するために自律的・創造的に研究・調査できるための資質を身につけている。